

廃校施設の活用状況

(平成28年10月)

施設の名称	木古内町郷土資料館～いかりん館～	市町村名	木古内町
概要	<ul style="list-style-type: none">・用途：資料館・活用開始年月日：平成27年3月16日・廃校年月日：平成23年3月31日・旧学校名：木古内町立鶴岡小学校		
建物	<ul style="list-style-type: none">・構造：コンクリートブロック造・建築面積：1,217㎡（展示部分）・延床面積：1,217㎡（展示部分）		
運営主体	<ul style="list-style-type: none">・名称：木古内町教育委員会・形態：地方公共団体	運営状況	<ul style="list-style-type: none">・主な利用者：町民・道内外観光客
事業内容・活動状況等			
<p>木古内町郷土資料館「いかりん館」は、平成23年3月に閉校した鶴岡小学校の校舎を利用し、平成27年3月にオープンしました。</p> <p>この資料館では「大むかしの木古内」・「まちの歴史と発展」・「木古内の産業」・「人々の生活と文化」・「木古内と咸臨丸」・「木古内と鉄道」のテーマで、埋蔵文化財や生活用品、鉄道関連資料など幅広く展示しています。</p> <p>開館時間 午前9時から 午後4時 休館日 毎週月曜日（12月31日～1月5日） 入館料 無料</p>			
			
咸臨丸のものと推定される「いかり」		木古内町内の遺跡で発掘された出土品 (展示室1「大むかしの木古内」)	
※ 次ページにも展示室の写真を掲載しておりますので、ご覧ください。			
場所・連絡先			
<ul style="list-style-type: none">・住所：北海道上磯郡木古内町字鶴岡74番地1・アクセス：木古内駅から車で約5分・TEL：01392-2-4366（いかりん館） （木古内町教育委員会 電話 01392-2-2224）・ホームページ：http://www.town.kikonai.hokkaido.jp/kankoujouhou/kankousupot/kyoudoshiryoukan.htm			

事業内容・活動状況等



中世から松前藩政期の道南の様相やまちの生活基盤整備、町政などについて紹介
(展示室2「まちの歴史と発展」)



まちの主要産業について、その成り立ちから現在に至るまでを道具とともに紹介
(展示室3「木古内の産業」)



永年にわたり進化を続けてきた日用道具や宗教、習俗、人物などについて紹介
(展示室4「人々の生活と文化」)



平成28年3月に開設した鉄道資料室には、鉄道に関する用具、制服などの貴重な資料約1,500点を展示